

事 務 連 絡
平成 28 年 9 月 26 日

市町村後期高齢者医療主管課長 様

鹿児島県後期高齢者医療広域連合総務課長

不審電話に関する情報提供について

平素より当広域連合の運営について格別のご配慮を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、本県内において、下記のとおり被保険者宅に不審な電話がありましたので情報提供いたします。

なお、貴市町村の管内で同様の事例が発生した際は、当広域連合にも情報提供いただきますようお願いいたします。

また、最近、還付金詐欺と思われる事例が多く発生しております。貴市町村におかれましては、今後とも被保険者に対し注意喚起をしていただきますようお願いいたします。

記

①

発 生 日	平成 28 年 9 月 15 日 午前 9 時 30 分頃
市 町 村	霧島市
概 要	霧島市在住の被保険者（2 人世帯）宅に市役所職員ミネギシを名乗る男性から電話があり、「保険の還付に必要なので。」と言われ、妻が口座番号を教えてしまった。 市役所へ電話で問い合わせたことにより、本件が発覚した。
対 応 等	市役所において確認をとり、市役所及び後期高齢者医療広域連合にミネギシという職員がいないことを伝えた。 口座番号を教えたことを不安に思われていたため、警察に相談に行かれるよう案内した。

②

発 生 日	平成 28 年 9 月 15 日 午前 10 時頃
市 町 村	霧島市
概 要	霧島市在住の被保険者（2人世帯）宅に市役所職員を名乗る者から電話があった。「8月に年金通知と同じ緑色の封筒で通知したが、手続きがなされていない。医療費の払い戻しが、今日までに手続きをしないと払い戻しできない。還付額は12,000円くらい。」という内容だった。「臨時給付金ですか。」と聞いたら、「給付金ではない。」とのことだった。話している途中で電話が切れたので、市役所へ来庁された。
対 応 等	市役所からの連絡でないことを伝え、被保険者は、市役所からの電話でなかったことが確認できて納得され、今後このような電話がきたら気を付けるとのこと。

③

発 生 日	平成 28 年 9 月 15 日 午前中
市 町 村	霧島市
概 要	（同様の電話 3件） 霧島市在住の被保険者宅に市役所職員を名乗り、「医療費還付の通知を封書にて行ったが、まだ手続きがされていない。」と電話があった。 うち1件は、「還付がもらえるほど病院には行っていない。」と答えたら電話が切れ、他2件も話の途中で突然電話が切れてしまった。 3件の被保険者とも、還付金を騙った詐欺に気を付けないといけないという意識はあり、それでも万が一、本当に市役所からの手続きの案内だったらいけないと思い、電話で市役所に問い合わせたことにより発覚した。
対 応 等	市役所保険年金課からは電話をしていないことを伝え、後期高齢者の医療費還付については、市役所から通知はしないことを伝えた。

【問い合わせ先】

〒890-0064

鹿児島市鴨池新町7番4号（県市町村自治会館内2階）

鹿児島県後期高齢者医療広域連合事務局 総務課

電話：(099) 206-1397 ・ fax：(099) 206-1395

E-mail：soumu@kagoshima-kouiki.jp